

ConMas i-Reporter

iPadでのカスタムマスターを使用した入力

操作説明書

Rev.1.0.0 2014.04.18

改訂履歴

日付	バージョン	記載ページ	改訂内容
2014-04-18	V4.0		初版を発行しました。

目次

- カスタムマスター設定 全体の流れ
- マスター選択クラスター
- レコード一覧画面
- ・ レコード一覧画面 レコードの決定
- レコード一覧画面 キーボード入力
- レコード一覧画面 画像プレビュー
- ・ レコード一覧画面 レコードの検索
- カスタムマスター一覧画面
- カスタムマスターのステータス
- カスタムマスターの更新

カスタムマスター設定 全体の流れ

Manager、Designer、iPad アプリでのそれぞれの役割と設定・操作は大きく以下の様な流れで行います。ここでは「③iPadでのカスタムマスターを使用した入力操作」について説明します。

Managerで ユーザーカスタムマスター 情報の登録・編集 ② Designerで帳票定義の クラスターとカスタムマスター の関連付け

(3) iPadでのカスタムマスター を使用した入力操作

ConMas Manager



- カスタムマスター情報の登録と 編集
- カスタムマスターの管理全般
- カスタムマスターの権限設定
- カスタムマスターのラベル設定

ConMas Designer



- 帳票定義内クラスターへのカス タムマスター設定
- カスタムマスター設定したクラスターの親子関係の紐付け

iPad アプリ

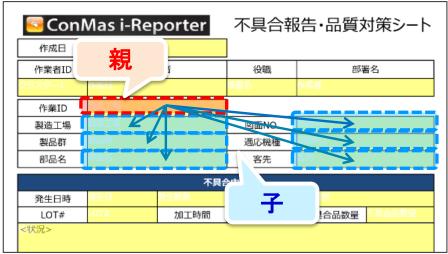


- カスタムマスターに応じたクラ スター入力
- カスタムマスターのダウンロー ドと保存
- カスタムマスター最新情報の更 新及び自動削除

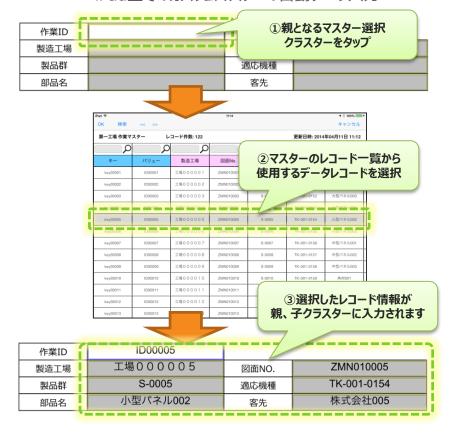
マスター選択クラスター

Designerで予め設定しておいた「マスター選択」という種別のクラスターをタップすると、指定されたマスターのレコード一覧が表示されます。ここから入力値として使用するレコード行を選択します。親子関係が設定された親となるマスター選択クラスター、及び子の各クラスターに値が自動入力されます。



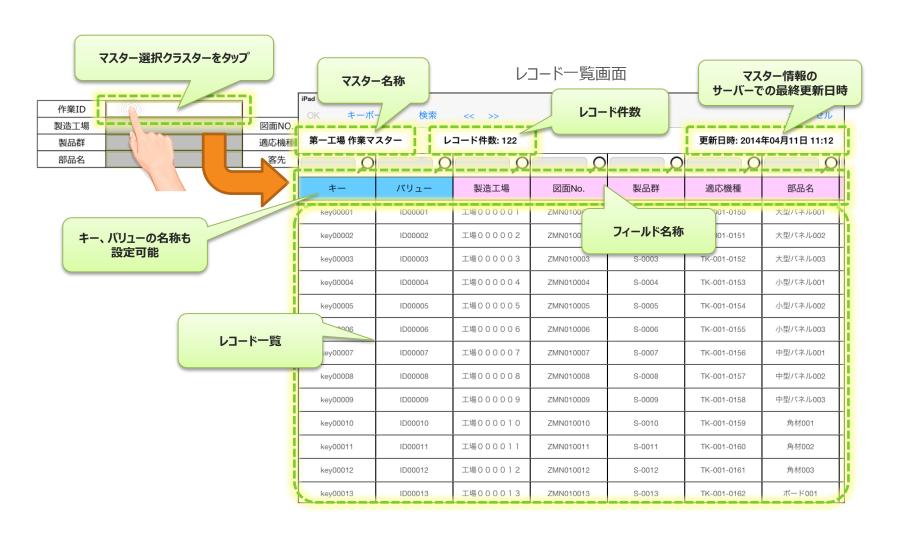


iPad トでのカスタムマスターの自動データ入力



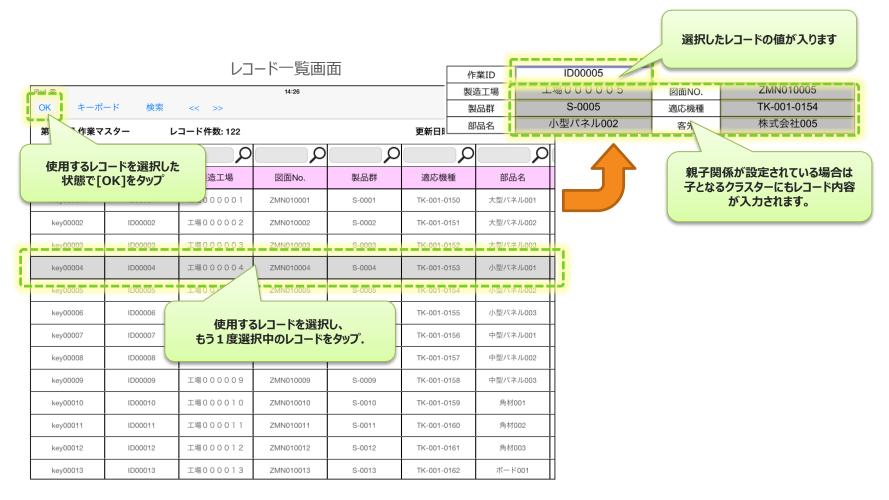
レコード一覧画面

マスター選択クラスターをタップすると、マスターテーブルのレコード一覧画面に切り替わります。



レコード一覧画面 使用するレコードの決定

レコード一覧画面から、入力値として使用するレコードを指定します。レコードを選択した状態でもう一度選択中の行をタップするか、画面上部にある[OK]ボタンをタップする事で、使用するレコードを決定します。



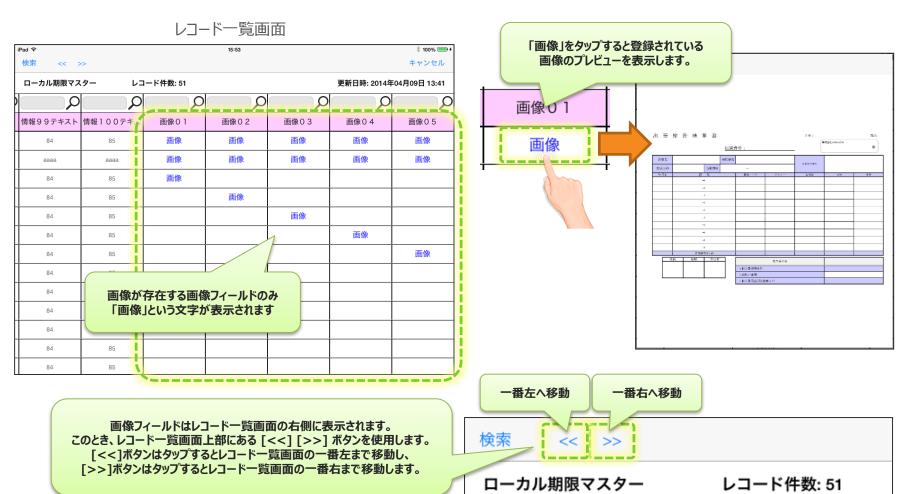
レコード一覧画面 キーボード入力

Designerでマスター選択クラスターのキーボード入力を可能に設定した場合、レコード一覧画面上部に[キーボード]ボタンが表示されます。これをタップすると、レコード内に存在しない値をキーボードで入力する事ができます。カスタムマスターの親子関係が設定されていた場合、キーボード入力を行うと、子クラスターのロックが外れますので、子クラスターも手動で入力します。

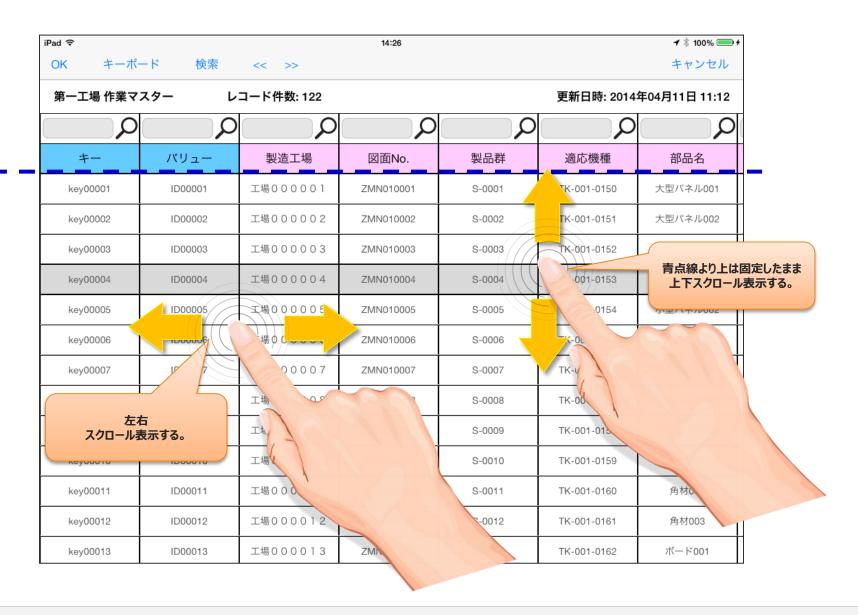


レコード一覧画面 画像プレビュー

カスタムマスターのレコードの中には画像フィールドが含まれる場合があります。画像フィールドは、レコード一覧の右側に表示され、画像が存在するフィールドには「画像」という文字が表示されます。この「画像」という文字部分をタップする事で、画像プレビューを表示することができます。

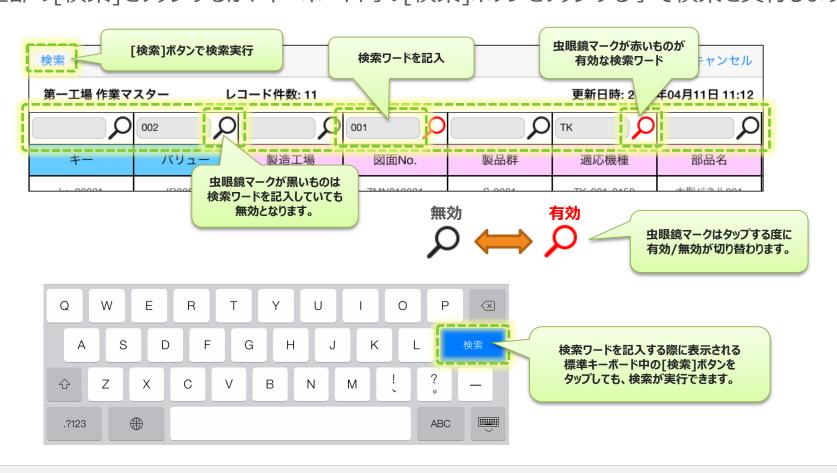


レコードー覧画面 スクロール操作



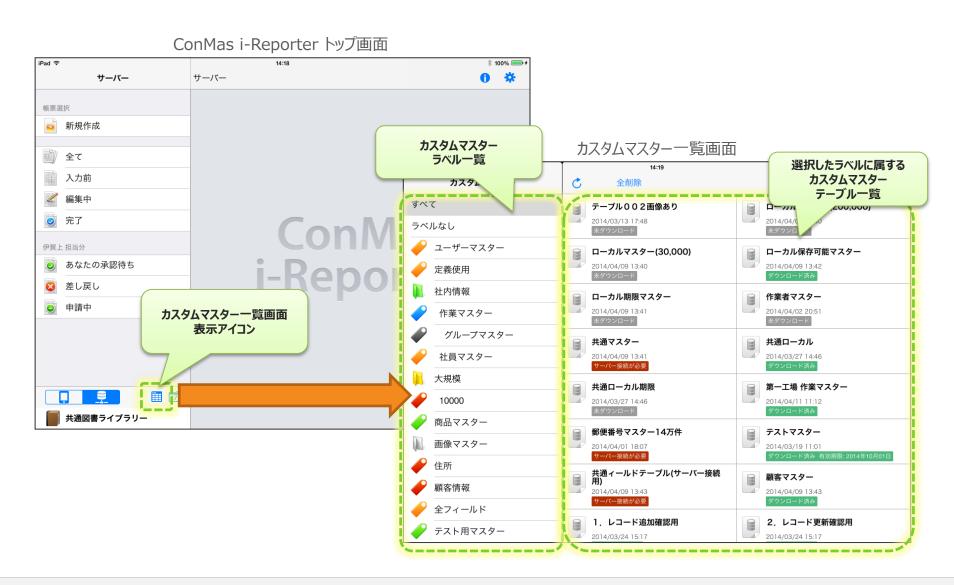
レコードー覧画面 レコードの検索

レコード一覧画面にて、各フィールド毎に検索ワードを記述し、レコード検索をする事ができます。 検索ワードは部分一致での検索となり、大文字・小文字を区別します。また、複数のフィールドで 検索ワードを指定した場合はAND条件での検索となります。虫眼鏡マークが赤色のものが有効で 虫眼鏡マークをタップする度に検索ワードの有効/無効を切り替える事ができます。 画面上部の「検索」をタップするか、キーボード内の「検索」ボタンをタップする事で検索を実行します。



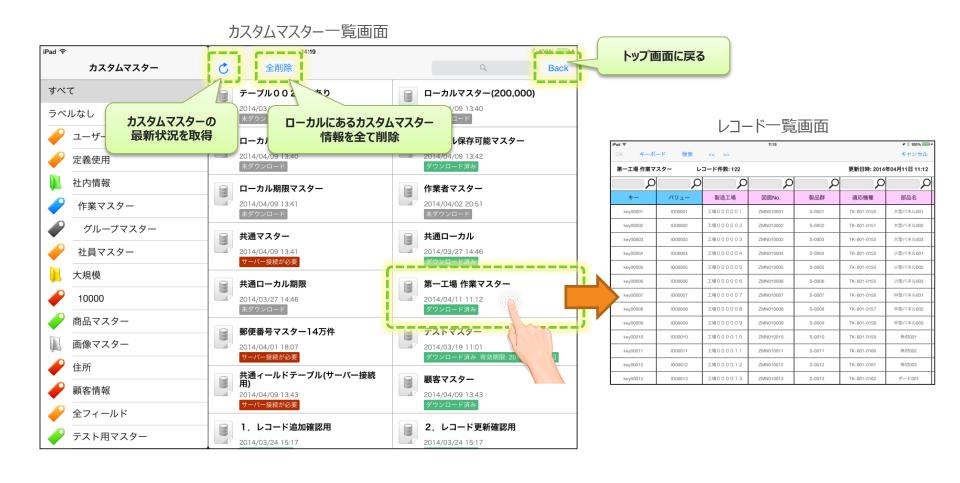
カスタムマスター一覧画面

トップ画面の左下のアイコンからカスタムマスターの一覧画面を表示します。



カスタムマスター一覧画面からのレコード一覧表示

カスタムマスター一覧画面から、内容を確認したいマスターテーブルをタップすると、レコード一覧画面を表示します。



カスタムマスターのステータス

各カスタムマスター情報は以下のステータスで管理されます。

・ダウンロード済み

該当のマスターデータを既にタブレットローカルにダウンロードしている状態です。

·ダウンロード済み 有効期限:yyyy年MM月dd日

タブレットローカルに該当のマスターデータを既にダウンロードしている状態です。 有効期限までローカルにデータを保持できますが、期限が過ぎると使用できなくなります。

・未ダウンロード

該当のマスターデータをまだタブレットローカルにダウンロードしていない状態です。 タップするとダウンロードが開始されます。

・サーバー接続が必要

タブレットローカルへの保存を許可しないマスターデータです。 データを参照する度にサーバーへの接続を行うため、ネットワークへ繋がる環境下で使用する 必要があります。

カスタムマスターの更新

各カスタムマスター情報は、ログイン時に自動更新されます。また、カスタムマスター一覧画面から最新のカスタムマスター情報を手動にて取得する事もできます。 ただし、手動ダウンロード設定のマスター、タブレットへの保存を許可しないマスターテーブルは、ログイン時の自動更新ではダウンロードされません。





カスタムマスター一覧画面からの更新

